



令和元年度 後期 学校評価アンケートの結果お知らせ



・学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。後期分の結果と今後の方策等についてお知らせいたします。

| 児童アンケート | | 保護者アンケート | | 教員アンケート | | 今後の方策 | |
|---------|---|----------|--|---------|--|--------|--|
| 1 | 元気に学校に来ている。 | 90.5% | お子さんは、元気に学校に通学している。 | 100.0% | 児童は、元気に学校に来ている。 | 100.0% | 子どもたちへのはたらきかけを継続しつつ、少人数であることのメリットを活かし、一人一人の思いや充実感を満たすことができる取り組みを工夫していきます。 |
| 2 | 授業はわかりやすい。 | 90.5% | お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。 | 90.5% | 授業がわかりやすくなるよう工夫している。 | 100.0% | ユニバーサルデザインの視点を取り入れたどの子にもわかる授業を継続するとともに、付けたい力を明確にした授業をおこなっていきます。必要に応じて、個別指導も実施します。 |
| 3 | 「白峰っ子の学び方 六かじょう」を守って学習している。 | 66.7% | お子さんは、「白峰っ子の学び方 六かじょう」を守って学習している。 | 66.7% | 「白峰っ子の学び方 六かじょう」を守って学習できるようにしている。 | 100.0% | 「白峰っ子学びの6か条」の定着を目標として取り組み、結果を明示することで意欲を高めています。また、全員の目標達成を目指し、全校児童の意欲を高めています。 |
| 4 | 自分の考えやまとめを書いている。 | 85.7% | お子さんは、自分の考えや授業のまとめをノートに書いている。 | 66.7% | 児童が、自分の考えや授業のまとめを書けるようにしている。 | 100.0% | 自分の考えやまとめを書く力を伸ばすために、キーワードの提示や既習の掲示でヒントを与えること、時間のきちんと確保をすることなどを全学年を通して取り組みます。 |
| 5 | 家で学年のめあての学習時間の勉強をしている。 | 76.2% | お子さんは、家で学年のめあての学習時間(学年×10分)の勉強をしている。 | 42.9% | 児童が、家で学年のめあての学習時間の勉強に取り組めるようにしている。 | 100.0% | 目標時間達成率を子どもたちに分かりやすく提示すること、その努力を認め、ほめることで、これからは家庭学習への意欲を高めています。 |
| 6 | 元気よく自分からあいさつをしたり、返事をしたりしている。 | 81.0% | お子さんは、家庭や地域で元気よく自分からあいさつをしたり、返事をしたりしている。 | 61.9% | 児童が元気よく自分からあいさつをしたり、返事をしたりできるようにしている。 | 90.0% | あいさつが「いつでも、どこでも、だれとでも、何度でも」できるよう指導を続けていきます。また、場面に応じたあいさつできるよう、声の出し方や振る舞いを学ぶ場を設けていきます。 |
| 7 | 友だちに対して、思いやりの心で行動している。(相手の気持ちを考えて行動している。) | 76.2% | お子さんは、友達に対して思いやりの心で行動している。 | 66.7% | よさやを認め合う場の設定や道徳教育の推進で、児童に思いやりの心が育つようにしている。 | 100.0% | 学習や学校生活の様々な場面を捉え、どうされたら嬉しいか、相手の気持ちになって考える経験、場面に応じてどう行動すればよいか考える経験を意図的に積み重ねます。 |
| 8 | 友だちや自分のよいところや頑張っているところを見つけることができる。 | 76.2% | お子さんは、自分や友達の「いいところや、がんばっているところ」が言える。 | 81.0% | 児童を認め励まし、自分の役割を果たせるようにしている。 | 100.0% | 人の良いところを見つける経験、それを相手に伝える経験をこれからも積み重ねることで、自然に互いの良さを伝え合えるような温かい人間関係をつくっていきます。 |
| 9 | 体育の時間やその他に時間に、めあてを持って粘り強く取り組み、体力がついてきている。 | 85.7% | お子さんは、放課後や休みの日に、体をよくを動かし、体力がついてきている。 | 81.0% | 体育の時間等に、めあてを持って粘り強く取り組み、体力がつくようにしている。 | 85.7% | 運動への意欲を高まるよう、その子に合っためあてを持たせたり、自分が上手になったことが自覚できるようにしたりするなど、より達成感のある授業をおこなっていきます。 |
| 10 | 感謝して、残さず給食を食べている。 | 85.7% | お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活を送っている。 | 85.7% | 感謝して、給食を残さずに食べる指導をしている。 | 100.0% | 給食時の挨拶は、継続し指導していきます。残食指導は、負担にならない範囲で個別対応をおこないます。生活習慣の改善に向け、「保健だより」等を活用し、各家庭に協力をお願いします。 |
| 11 | 地域のことを勉強したり、地域の行事に参加したりしている。 | 81.0% | 学校は、家庭や地域との連携、地域の教育力の活用に努めている。 | 100.0% | 計画的に地域教材や地域人材を活用した教育に取り組んでいる。 | 87.5% | 白峰の「人・物・こと」を今年度の学習にどう活用したかを記録し、道徳や総合的な学習をはじめとした来年度の授業づくりに活かしていきます。 |
| | | | 学校は、学校活動の様子を、便りやいろいろな場で伝える努力をしている。 | 95.2% | 学校活動や児童の様子を、日常的な連絡や便り等で伝えている。 | 77.8% | たより等の内容や発信のタイミングの工夫、ホームページの充実などをおこないます。学級の様子が伝わるよう、学年(学級)だよりや個別の連絡をふやしていきます。 |

(表中の%は、「よく当てはまる」と「まあまあ当てはまる」の合計です)

2/13 学校関係者評価委員会での話題

学校評議員さんと育友会会長さん・副会長さんが参加。後日お知らせ頂いた意見も含む。()内は学校の回答

・ほとんどの子が元気に学校に来ているとのアンケート結果で良かった。・次年度から行われる外国語科、プログラミング教育の内容は？(スクールフォーラムで説明)・姿勢が保てない児童がみられる。(全体に姿勢は良くなってきているが、今後気を付けて見ていきたい。)・あいさつを自分からできる子が少ないようなので改善されるとよい。(自分から元気よくという点ではまだ十分でない。取り組みを工夫したい。)・友達の良いところを書く取り組み「きらきらえがお」は、子どもたちにとっても自信になりそうなので、続けていってほしい。・学校は、地域向けにお便りの回覧をするなど、いろいろとやれることはやってくれている。・地域とのつながりという点では、福祉協議会や公民館の行事に参加する子どもが、何年か前より少なくなった気がする。

子どもたちが自分自身の優れた面について気づき、主体的に物事に取り組めるよう、右上の「今後の方策」をはじめとした手立てを授業や様々な活動においておこなっていきたいと思います。これからも、子どもたちが学びの喜びを実感できる「安心・安全な学校づくり」を進めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

